

GALO THYMOS • LIO FOTIA
PROMARE UNOFFICIAL FANBOOK

ADULT ONLY



ゆるめく体温

Y U R A M E K U T A I O N

ゆめ体温



山の天気は
怖えなあ…

大丈夫かりオ

ああ



いや〜〜〜
参ったぜ



俺一人なら
走っちまうけど

後ろのリオが
雨ざらしはな

ま
休むか

悪いな

しばらくここで
凌ごう

来る時はここから
人家の類のある
集落までバイクでも
30分はあった

しやろ



…
すまないな
ガロ

あ？
なあに

俺とお前で
走りたい気分で
一致したから
飛ばしたただけだ

謝る必要が
どこにある

バーニッシュ
だった頃なら
一人でどこにでも
飛んで行けたのに

パチ...

お前普通に
空飛んでた
もんなあ

まリオが
乗ってたような
厳ついのは用意
できねえけど

後ろでも気分は
楽しめるかと
思っつてよ

充分だ
：助かった

今の僕は
免許の取得が
許されていない

：いつか僕でも
取れる日が
来るんだろうか

なあに
来るさこればかりは
少しづつ時間かけて
信頼勝ち得てくしか
ねえけど

リオなら
できる

それまでは
俺を足で使って
甘えとけ

お前の頑張りに
気付いてる人も
ちゃんと増えてる

街が一段落して
免許も取れたら

金貯めて
リオのバイク買って

今度は並んで
走りに来ようぜ

今度は
晴れの日にな

トイ...



…お前は
そういうところ
じゃないのか

度し難いと
言われるのは

あ!?
なあにい!?

安心しろ
褒めているんだ

……うん!?



こういった場所は
慣れている



僕は一向に
構わない

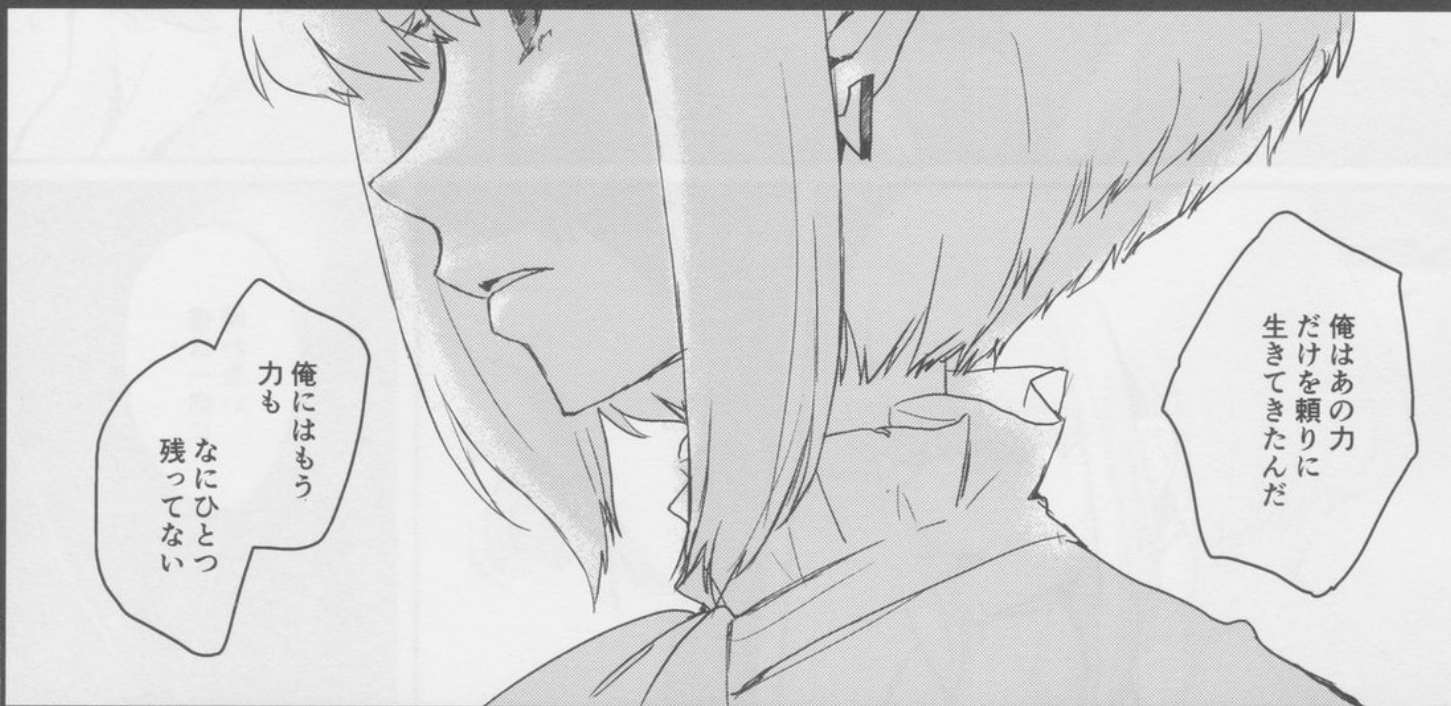


おい！
やめろ！

余計なこと
しやがって

ちくしょう

リオ。
フォーテオア



俺はあの力
だけを頼りに
生きてきたんだ

俺にはもう
力も
なにひとつ
残ってない



バーニッシュも
一枚岩じゃない

生き方や
考え方は
それぞれだ

あの力を必要と
していた者
僕を疎ましく
感じている者も
当然いる



…さっきは
すまなかった

リオが謝る
必要がどこにある

悪いのは
近くにいたのに
防げなかった俺だ



…ってお前!
なにいつの間に
脱いでるんだよ!?

は?



ガロ

だからって

それを
リオ個人に
被せるのは

ああん?



君とたいして
変わらないだろう

俺は慣れてるから
いいんだよ!!!

リオは駄目だ!
風邪ひくぞ!

母親か
君は

自分がしてる
ことの意味
分かってんのか!?

当たり前だ



そんなに僕が
初心に見えるのか

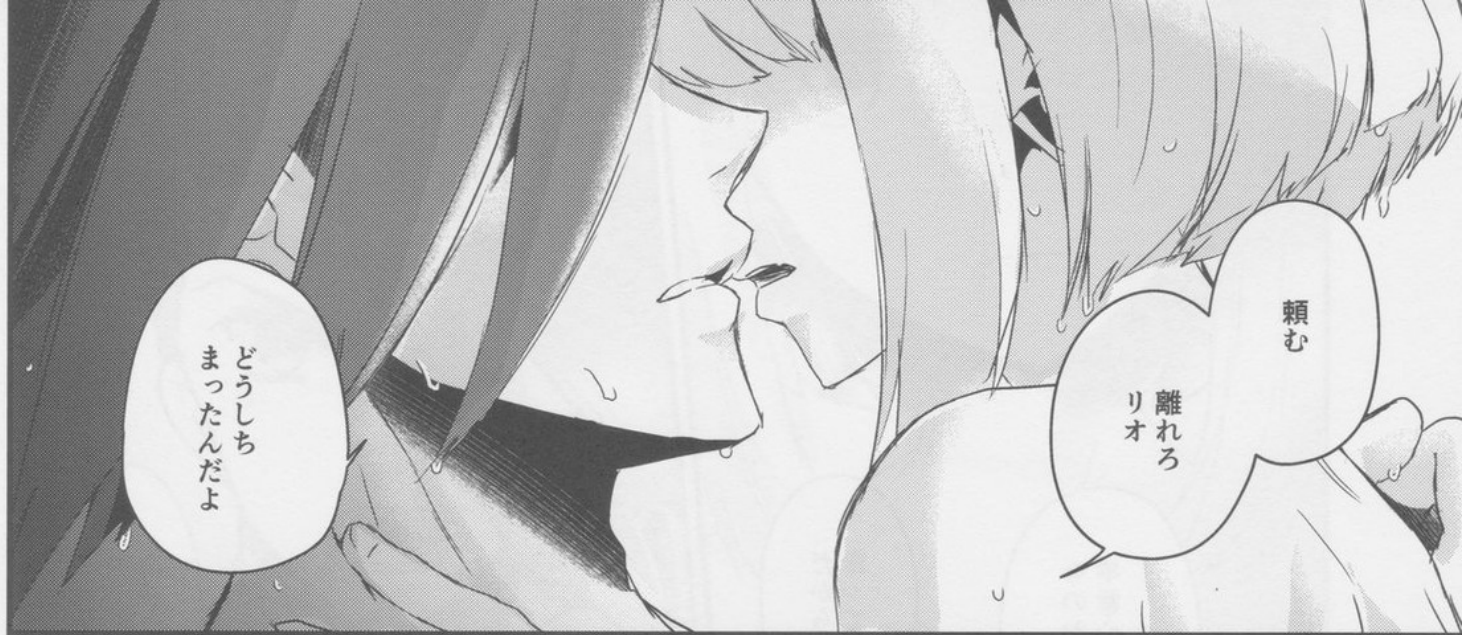
自分の
行動の意味も

当然理解した上で
話をしている

こうでもしないと
お前が手を出して
来ないこともな







どうしち
まったんだよ

頼む

離れろ
リオ



どうして
だろうな

凍えきって

このままでは
消えてしまいそうだ

ただ

僕の体は今



僕は

君をもっと
深く知りたい

傲慢を承知で言うが
君もそうじゃないのか

ガロ・ティモス

君の体温を
分け与えて欲しい

……っっ!!

ギョ





お前の体が
無理そうって
判断したら
絶対やめるからな

リオ

見くびるな

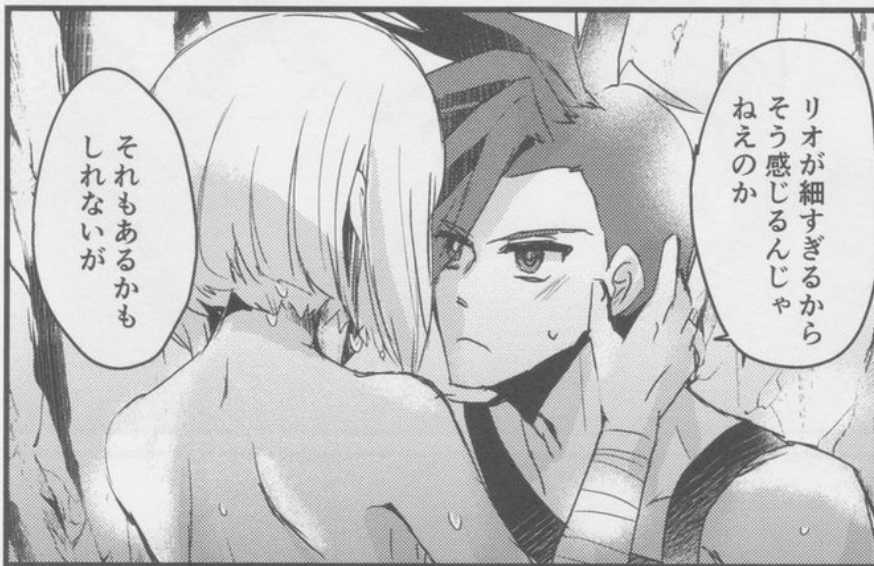
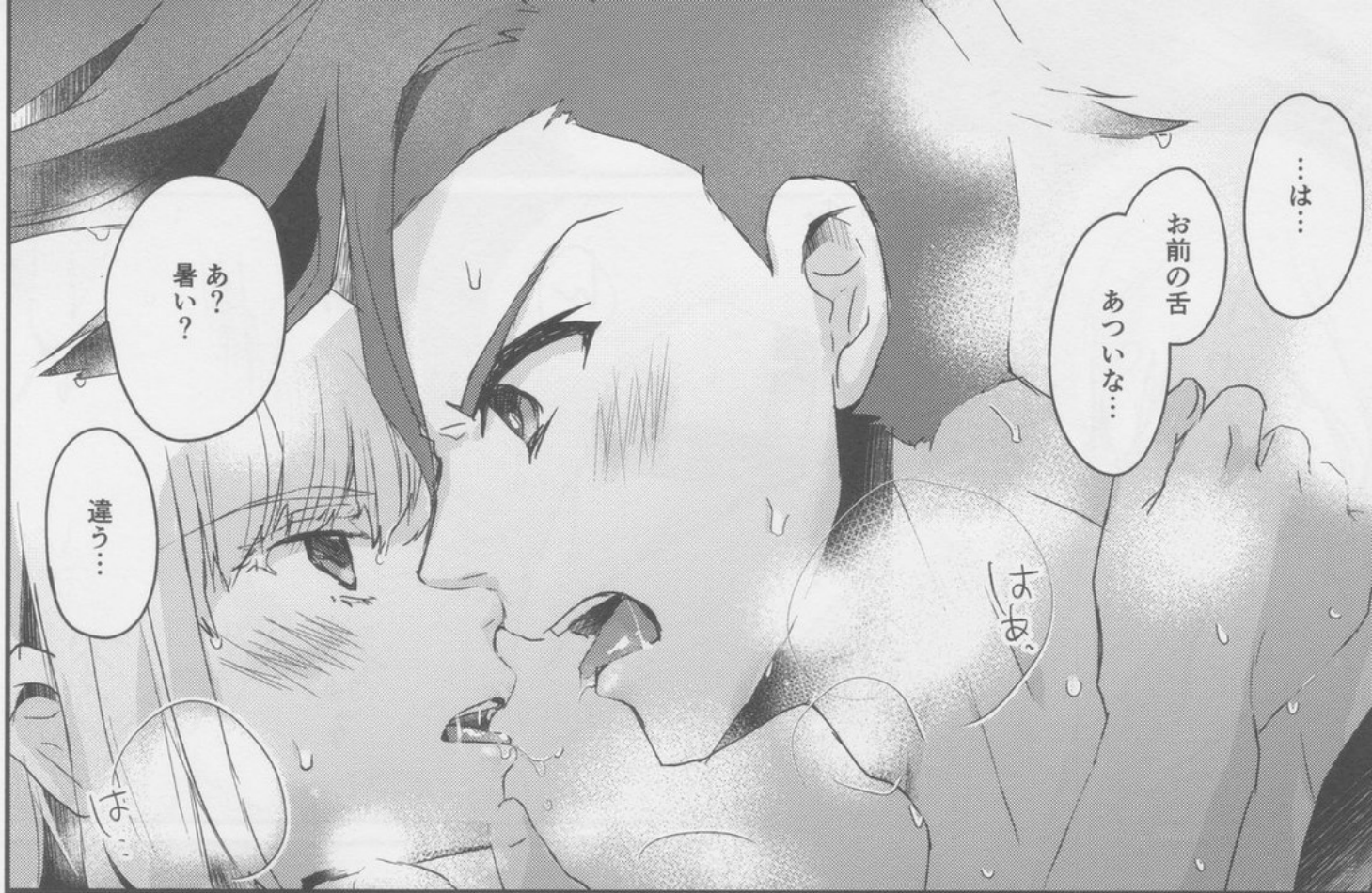
僕の体を
そんなヤワだと
思ってるのか

……っ

思ってたねえから

ブレーキ踏める
自信がねえって
ことだよっ…

……ああ





おう！
腕も今は
一握りで
掴めるけど…



想像も
つかないな…
なるだろうか

俺だって昔は
ヒョロヒョロのガキ
だったんだから
リオも鍛えれば
こうなるって



…っ



…っ



…どうした

どう言い訳したって
リオの体に
傷付けるのには
変わりねえこと

これから
しちまうんだぞ

…いいのか



……っ



…何よりも

…っ



罪の意識を
持たせたい訳じゃ
なかった

ただ今は

僕の本能が
熱を求めているんだ



もう覚えて
しまったんだ

溶け合う体温の
心地良さを

君は違うのか？



僕はずっと君に
刻まれたかった

僕に通った
人間の血の証明を



—
…

俺は



もっと深く
刻まれたたい

君に



言わせておけば
やりたい放題
煽りやがって…っ

俺がどれだけ…

そうやって
余裕綽々で涼しい顔
してるリオを

泣き言ううまで
めちやくちやに
抱きてえって



そんな事しか
考えてねえ事

本当に
理解してんのか



さっきお前も
自分で言ってたろ

今の俺とお前の
体格の差
分かってるのか



僕との出会いを
忘れたのか

見くびるなども
言ったはずだ

一体何を躊躇
する必要がある

ガロ



…君は本当に
愚直で誠実で

馬鹿だな…

目的は一致している
じゃないか



あ~~~~
あったぜ
助かった

たしかここに

…持ってるのか
思ったより
用意周到
じゃないか



ん

すまねえ
ちよつと
待ってろ

ん…?



男ならいつ
何があつても
おかしくない

いかなる時も
迅速な消火活動
心掛けろ

って…

…流石だな
あの人は…



これは

仕方ねえだろ

前に副隊長に
持たされたんだよ!



…絶対に
使わねえって宣言
してたんだけどな

なんかすげえ
悔しくなってきた

絶好の機会
じゃないか

ありがたく
使わせてもらおう

ぜってえすぐ
バレて
からかわれる…











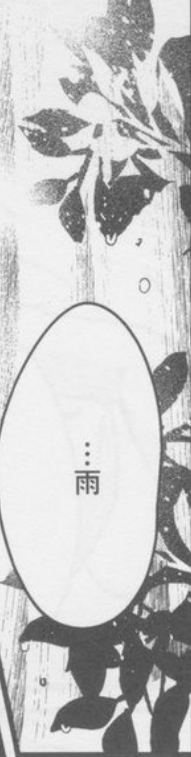
欲しいものを
思い出す時間も
僕にはなかった

……



…止んでんな

ん…



…雨



明日は何を
したいとか

どこかに
行きたいとか

そういう
望みを思い
出した途端に

…愛されたい
とか

僕はどんどん
欲深くなって

止める方法も
忘れてしまった
みたいだ



そりや前みたいに
一人でどっかに飛んで
行ったりはできないかも
しれねえけど

だったら
これからは二人で
走ればいいし

今更何を躊躇する
必要がある



僕の弱さで
君を巻き込んで
しまった

…すまない

…お前なあ

あんな威勢の良さ
見せつけておいて

…リオは

今だって
強えよ

宇宙まで
行っちゃったんだぜ
俺達

むしろくしゃして
どこでもいいから
走らせてえとか

あの店に行って
みたいとか
あの景色を
見てみたいとか

リオが何でも
思い出したこと
思い付いたこと

なんだって余裕で
叶えられるだろ

そんでもって

同じもの見て
驚いたり
共感したり
食い違ったり

そういうことが
してえから
ここにいる

なありオ
俺は

沢山喋って
沢山の場所
に行きてえ

これからもだ



…ああ



次はまた
晴れた日に

ゆるめX体温

えらいぞ 倉田

初出:コピー版

2019.08.24

オフセット版

2019.10.20

無断転載/オークション・フリマ等への出品を禁じます

数年前に創作全般をやめていたのですが、6月にふとしたきっかけで観たプロメアの衝撃が一向に冷めやらず
勢いで埃を被ったタブを引っ張り出し、勢いで絵を描き、勢いでイベントに申し込み、ついに漫画を描いて本を出してしまいました。
クリスタで漫画を描くのも初めてで、コマ割りのやり方から何から何までgoogle先生と戦いながら描いたので
不慣れで見苦しい点多々あると思うのですが、少しでもお楽しみ頂けたなら嬉しいです。
ここにきてこんなにまでのめり込む作品に出会えると思いませんでした。幸せです。
倉田

感想などいただけると励みになります

簡易匿名フォーム

マシュマロ



返信をご希望の場合はpixivメッセージまでお願いします
pixiv=41571567

【印刷】サンライズ様

【表紙デザイン】鈴木同人ワークス様

えらいぞ
ERAIZO

